

東京 宮城 埼玉

日系児童福祉施設に寄付

イベント収益4千しと玩具

【既報関連】宮城県人協会(上利エジカル会長)、埼玉県人協会(吉田章則会長)、東京都友会(鈴木フグネル会長)の3県人会は、9月12日に行った「ドライフスルー屋台祭り」の収益とおもちゃを渡した。日系児童福祉施設「ラル・サント・アントニオ」(lar santo antonio educacao e assistencia social)へ10月1日に行った「屋台祭り」であげた利益約4000ドルと寄付で集まった子供向けの玩具や教科書、古着などが寄付された。



撮影する一行(中央女性がハマサキさん)

施設代表の修道女、ハマサキ・ヴェロニカさん(二世・55歳)は「コロナ禍でも大変な時に、寄付をいただき本当にありがとうございます。ラル・サント・アントニオは、この頂いた玩具は児童達の「子供の日」のプレゼントとして、お金は施設の運営費として使用します」と深謝した。

ラル・サント・アントニオは、聖州ピリチバ・ミリン市に在る日系のカルタス修道女会が1981年に設立した非営利団体児童福祉施設だ。同会は1967年に聖市サウデ区に、その翌年69年にはウイラ・カロン区とウイラ・ソニア区に幼稚園を設立した。さらに81年にラル・サント・アントニオを立ち上げた。同施設立ち上げ当初は日本人移民の子供をサポートする為だったが、年月とともに日系人の生活が安定したことから日本人向けでなく、日系ブラジル人向けの施設になり、現在も福祉活動を行っている。

この福祉施設は犯罪や薬物、虐待などに手をそめ刑務所に服役している親の子供や、犯罪に手を染めた18歳までの児童に食事や住む場所を与え、その児童が社会復帰できるようにケアをする活動S A I C A (Serviço de Acolhimento Institucional para crianças e adolescentes) を行う。

ハマサキさんは「家族や本人に問題がある児童は、ここで預かっています。その間に私達が児童の家族や親戚と面談をし、預け先を探します。18歳未満の子供は、預け先を探します。18歳未満の子供は、預け先を探します。18歳未満の子供は、預け先を探します。」

「危機の時こそ団結を」

「生活指導は児童の人格を尊重しながら面談などを行い、児童や家族のどこに問題があるかを一緒に見つけ、指導しています。この周辺は貧しい児童の犯罪や麻薬中毒の問題が目撃されています。実際に目の前で見て話と聞きと更に寄付の必要性がわかります」と語る。宮城県人協会のエジカル会長も「施設で現状を目の当たりにすることで、本当にこの寄付を行ってよかったです」と述べた。

GREEN KIDS
ラップに込めた心の叫び

戦後間もないブラジルの日系社会で俳句が、二世の間で流行した。移民は綿衣帰国が目的で、永住する意思はなかった。戦前生まれの二世たちは教育は日本語教育に重きが置かれていた。日本とブラジルの間で揺れ動く二世の複雑な心情を表すのに、たった17

音の詩が彼らの心をとらえたのだ。しかし、俳句には季節を詠み込まなければならぬ。四季のないブラジルで俳句を詠むには最初から困難が伴った。それでも彼らは自分たちでラップを作り上げ、俳句を詠んだ。それはブラジルで生きようとする日系人のアイデンティティを探る心の営みだったのかもしれない。東新町団地で生まれた四世の心を引き付けたのがラップだった。ブラジル人の多い地区にはラップから進出してきて、ラップのクリエイターにもなった教育する学校もある。しかし、こうし

た学校は授業料が高い。通えるのは一部のデカセギ子弟だけだ。日本の公立小学校、中学校に通ってもいじめや差別。そして教育者の無理難題。義務教育でさえ彼らには学ぶ機会が与えられなかった。そうした彼らが自分の存在を考え、主張する手

段がラップだった。稼ぐためにやってねーし、好きな物を追いかけるだけ、誰かの真似とかじゃダメ、ポロポロの団地でオリジナルを学んできたぜ。(E.N.I.)

「生活指導は児童の人格を尊重しながら面談などを行い、児童や家族のどこに問題があるかを一緒に見つけ、指導しています。この周辺は貧しい児童の犯罪や麻薬中毒の問題が目撃されています。実際に目の前で見て話と聞きと更に寄付の必要性がわかります」と語る。宮城県人協会のエジカル会長も「施設で現状を目の当たりにすることで、本当にこの寄付を行ってよかったです」と述べた。

「生活指導は児童の人格を尊重しながら面談などを行い、児童や家族のどこに問題があるかを一緒に見つけ、指導しています。この周辺は貧しい児童の犯罪や麻薬中毒の問題が目撃されています。実際に目の前で見て話と聞きと更に寄付の必要性がわかります」と語る。宮城県人協会のエジカル会長も「施設で現状を目の当たりにすることで、本当にこの寄付を行ってよかったです」と述べた。



Swag-A

「生活指導は児童の人格を尊重しながら面談などを行い、児童や家族のどこに問題があるかを一緒に見つけ、指導しています。この周辺は貧しい児童の犯罪や麻薬中毒の問題が目撃されています。実際に目の前で見て話と聞きと更に寄付の必要性がわかります」と語る。宮城県人協会のエジカル会長も「施設で現状を目の当たりにすることで、本当にこの寄付を行ってよかったです」と述べた。

「生活指導は児童の人格を尊重しながら面談などを行い、児童や家族のどこに問題があるかを一緒に見つけ、指導しています。この周辺は貧しい児童の犯罪や麻薬中毒の問題が目撃されています。実際に目の前で見て話と聞きと更に寄付の必要性がわかります」と語る。宮城県人協会のエジカル会長も「施設で現状を目の当たりにすることで、本当にこの寄付を行ってよかったです」と述べた。

「生活指導は児童の人格を尊重しながら面談などを行い、児童や家族のどこに問題があるかを一緒に見つけ、指導しています。この周辺は貧しい児童の犯罪や麻薬中毒の問題が目撃されています。実際に目の前で見て話と聞きと更に寄付の必要性がわかります」と語る。宮城県人協会のエジカル会長も「施設で現状を目の当たりにすることで、本当にこの寄付を行ってよかったです」と述べた。

「生活指導は児童の人格を尊重しながら面談などを行い、児童や家族のどこに問題があるかを一緒に見つけ、指導しています。この周辺は貧しい児童の犯罪や麻薬中毒の問題が目撃されています。実際に目の前で見て話と聞きと更に寄付の必要性がわかります」と語る。宮城県人協会のエジカル会長も「施設で現状を目の当たりにすることで、本当にこの寄付を行ってよかったです」と述べた。

BANCO SUMITOMO MITSUI BRASILEIRO S.A. SMBC
みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6% www.team-6.jp

ブラジル東京海上は安心と安全の提供を通じて、豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献します。
TOKIOMARINE SEGRADORA
NOSSA TRANSPARÊNCIA, SUA CONFIANÇA

Missa de sétimo dia
A família Tikasawa convida a todos para a missa de sétimo dia do nosso inesquecível Muneki Tikasawa.
A cerimônia será na próxima Terça-feira, dia 10 de novembro às 19h, na Paróquia São Francisco de Assis, Rua Borges Lagoa, 1209 Vila Clementino - SP

小説 クリスト・レイ
中島宏

大成功して故郷に錦を飾るという夢は、少なくとも今までの状況の中では結局、儚い夢となって終わってしまっている。気になった。少なくともそれは、出稼ぎを目的としていた人々にとっては、まことに厳しい現実であった。そこへいくと、このゴンザルガ区の人々は、最初から移民としての信念というものを、動かし難い形で持ち続けているように見える。それは、アヤも説明しているように、彼らのブラジルへの移民としての目的は、最初から出稼ぎというところではなく、あくまで新世界で、自分たちの新しい生き方を築き上げていくところであったから、大半の日本人移民たちのような、失望感とか虚無感を持ってしまっていることはなかった。しかし、とはいっても、その分苦勞が少なかったかというところ、実際にはそうでもなかった。彼らだって、ブラジルを新天地として捉え、当時の日本と比べたら格段にいい条件を持ち、成功の確率が高い国だと信じていたから、いざ、農業の現場に入ってみて、その厳しい現実に、同じような失望感を味わわされたのは事実である。ただ、このゴンザルガ植民地に来た人々は、将来、それもかなり先の将来に対する希望と信念を持っていたから、このような現実の前で挫折感を持ってしまおうとはなかった。そこに救いがあったともいえるが、そこには宗教という形での連帯感、あるいは精神力というものが大きく影響していたといえる。いえるようである。いずれにしても、この植民地の場合は、移民ということが失敗に終わったというふうな雰囲気は持っていなかった。この当時の日本人移民の多くがそうであったように、ブラジルに移住したことに対する思いが、失望から諦観へと変わらざるを得ないという経過は彼らの場合、辿らなかった。プロミッソンの町のゴンザルガ地区には最初、日本の他の地方からの移民たちと共に、福岡県の今村から来た人々も植民地という形で入ったのだが、いつの間にか月日の経つうちに、うわさを聞いて、他県から移民してきた隠れキリシタンの末裔たちもこの地にやって来るようになった。むしろ、定住が目的だったが、このことはやはり彼らにとって、この地は居心地がよかつたということなのかもしれない。同じ宗教を持つ、いわば同胞たちが一緒に住むというところは、この、日本とは勝手の違いすぎるブラジルという国では、何よりも心強いことだったに違いない。これらの中には、長崎県の平戸や、生月島、五島列島さらには熊本県からの人々もいた。ほぼ五百人の人々が一九三〇年代当時には、このゴンザルガ地区に暮らすようになっていた。この中で福岡県今村出身の人々は、ブラジルへの日本人移民の開始初期以降からは、すでに三百人以上を数えていた。一九二二年と一九一三年の二回に亘り、それぞれ百名余の人々が、今村からブラジルへ移民している。そして、その後も不定期ではあるが、何回にも分けて一定数の人々が当地にやって来ている。一九三〇年代の初頭にわざわざアゴスチーニョ神父やエミリオ神父たちが、日本からブラジルに派遣されて来たのも、このような隠れキリシタン移民たちの存在が、大きなものであったことを物語っている。(つづく)

樹海 拡大版

毎年10月に東京で開催される「海外日系人大会」がパナデミックを受け、今年も「オンライン」で開催された。コロナ禍を乗り越える世界の日系人 (https://www.youtube.com/user/wwwjadsas) として開催された。

初回のオンライン開催のおかげでブラジルから視聴できた。コラムのよきに、減多に参加できない者が見られたという意気味では、有り難い開催方法だった。来年からもぜひ続けてほしい。

その前半の現地報告の概要を伝える。全編では約2時間あり、日本語字幕版、英語字幕版の両方がある。

コロナ禍現地報告の中でも、特に印象深かったのは東京のNPO在日ブラジル人を支援する会(SABRILJA)の茂木真一会長の発言だ。

「日本は急速に高齢化しており、その対策に非

常に力を入れていく。あ

なにもその対象の一人だ

第2次世界大戦後、イス

ラエルが世界中に散らば

る新しい国に呼び寄せた

ように、日本は意識的か

無意識でやっているのか

知らないが、同じことを

していると思う。呼び返

している。日本はそのため

に大きな投資をしている

日本は扉をあけて手をさ

しのべている。物理的に戻

ることだけを意味しない

日本政府は海外の日系人

との繋がりを強めたい考

た。次に「現地報告」がアメリカ大陸を中心に1時間余りに渡って配信され、欧州や日本の日系人17人が現地から映像メッセージを送った。

ハワイ日系人連合協会のフランク・スミス氏が会場から発言し、観光業が柱であるために経済的な打撃がひどいが、地元日系レストランと連携して資金集めのイベントを開始した他、伝統の「月見の会」がオンライン開催され、マウナケア山の国立天文台の望遠鏡による月の生映像がオンラインで配信され、無事に月見ができたことが報告された。

同協会の今年のテーマは「開花」で「花が咲くように文化を発展させる」ように文化を発展させる

ように文化を発展させる

コロナ禍に負けないよう

に、これまで以上に一人

一人が強く生きなければ

いけない。調和、一体感、

そして平和を象徴する「和

」の精神を育むことに力を

注ぐと宣言した。

ニューヨーク日系人会の

スミス大議長は、今年

の節目の年と日本の日

系人社会の存在を振り返

り、「外務省としても日系

社会との関係強化をして

いきたい」と抱負を述べ

た。

「現地報告」がア

メリカ大陸を中心に1時

も全員帰国した

とのこと。日本

語学や日系学

校は州の衛生基

準に従ってオン

ライン授業。

「山火事、暴

動、デモ、ヘイ

トクライムなど

がオバマにニ

ユースで報道さ

れていますが、

ユースで報道さ

れていますが、

ユースで報道さ

れていますが、

ユースで報道さ

れていますが、

ユースで報道さ

れていますが、

ユースで報道さ

にも注意を払っている」と

報告した。

同博物館のカラー・ゴ

シモン・フオスター専務理

事は、3月18日にパン

デミックで閉館し、6月

2日から段階的に活動開

始したと報告。地元日系

カナダ人アーティストと職

人をテーマにした展示「サ

マー・アット・日系ガイ

デン」は、社会的距離を

配慮して人数制限をして

入場を受け入れた。週末

には開催回数を増やすな

どして、最大限に入場者

を増やしたとの工夫を明

かした。

さらに、戦争中の日系

カナダ人が受けた不当な

扱いに関する調査に関する

を語った。

「カナダ・トロント」

トロント日系文化セン

ターのケイリー・カワウチ

館長は「3月11日に閉

館した。コロナ禍に立ち

向かう世界の日系社会

現地報告

「日本センターの収益の

大部分は施設の貸し出し

資金調達イベント、ス

ポーツによる、さら

に120万カナダドルを

寄せられた。だが、さ

ら、コロナで

借入せねばならなかった

と衝撃的な現状を明らか

にした。

にもかかわ

らず、次のように

前向きな姿勢を

か、今は何

をしている

のか、それ

こそが我々

が子や孫に

語り継ぐべ

きこと。豊

かな物語で

す。日系

アメリカ人

の戦時中

の経験の違

いも、第2

次世界大戦

の感情を引

きずりなが

ら、人種差

別に対峙し

ながら、収

容所から解放された後

どのように定住したのか

を知ること

を、みんなが

話し合えたら

素晴らしい機

会になります。

「カナダ・トロント」

トロント日系文化セン

ターのケイリー・カワウチ

館長は「3月11日に閉

館した。コロナ禍に立ち

向かう世界の日系社会

現地報告

「日本センターの収益の

大部分は施設の貸し出し

資金調達イベント、ス

ポーツによる、さら

に120万カナダドルを

寄せられた。だが、さ

ら、コロナで

借入せねばならなかった

と衝撃的な現状を明らか

「新しい日常への

代替案は、デジ

タル技術の導入

を促している

と報告した。日系

アメリカ人

の戦時中

の経験の違

いも、第2

次世界大戦

の感情を引

きずりなが

ら、人種差

別に対峙し

ながら、収

容所から解放された後

どのように定住したのか

を知ること

を、みんなが

話し合えたら

素晴らしい機

「新しい日常への

代替案は、デジ

タル技術の導入

を促している

と報告した。日系

アメリカ人

の戦時中

の経験の違

いも、第2

次世界大戦

の感情を引

きずりなが

ら、人種差

別に対峙し

ながら、収

容所から解放された後

どのように定住したのか

を知ること

を、みんなが

話し合えたら

素晴らしい機

最後に「2世紀以上

に海を渡ってきた移民

の子孫として、先祖の努力

をたたえ、それぞれの国

のために我々は動かなく

てはならない。その国は

先祖が選んだ国だからで

す。自分のルーツに誇り

を持つ日系人であること

を喜び、多様な文化

のために貢献しましょう」と

の心構えを呼びかけた。

「移住開始以来、最大の

苦境に

アルゼンチン日系セン

ターの小曾モニカ会長

は「コロナ禍で被害が多い

日系社会でも、アマゾン

地方のベネズエラ、パンド

において多数の感染者が発

生し、著名な日系人も亡

くなった。例えばベラル

文化協会やハラルド・コ

トリ前会長が亡くなった。

サンタクルス県では日系

人2人死亡、感染者若干

名。ラパス県でも若干名

の感染者」と現状を報

告した。

その対処としては「パ

ンド県では有志による食

糧配布、コチヤンバ日語

文化協会によるベネズエ

ラパス県向けの募金活動

は中央日本人会による高

齢者向け安否確認電話な

どが実施されている。オ

ンラインが急速に普及し

ているように日系団体同

士のネットワーク作りには

大きなチャンスではないか

と語った。

「パラグアイ日本人連

合会の菊池昭雄事務局長

は「パラグアイに移住84

年の歴史の中で、最大の

苦境に立たされている

大ジャンルの開拓はつら

く苦しいものだが、生

活には夢と希望があった。

「深

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

「深

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

特別寄稿

ブラジル移民文庫の紹介
移民史主要文献を160冊網羅

聖市在住 醍醐麻沙夫

ブラジル移民文庫 (http://www.brasilimibunko.com.br/iminbunco_capa1.htm) は「ブラジル日本移民百年記念協会」の記念事業の一環として2008年に完成し、内容をCDに収めてブラジルと日本の関係に先を配りました。かつての「ブラジル」で出版された主要な文庫、写真集、絵画、音楽など約1000点を収めています。



ブラジル移民文庫サイト (http://www.brasilimibunko.com.br/iminbunco_capa1.htm)

旅も写っています。次は「在伯同胞写真館」(高知県古市町の竹下写真館)です。これは大正時代の第2次世界大戦以前のブラジルの出版物はすべて団体名義のものでしたが、戦後になって個人出版物もみられるようになり、その最初は女性で、小説の北島文子さんと、料理の佐藤初江さんです。北島さんは日本で「新青年」などに執筆した人ですが、ブラジルにきてからも戦争のため日本語使用禁止の時期を乗り越え、戦後には「新青年」などに執筆した人ですが、ブラジルにきてからも戦争のため日本語使用禁止の時期を乗り越え、戦後には「新青年」などに執筆した人...



『在伯同胞活動実況写真集2』(1938年、高知県古市町の竹下写真館)の中の一枚。トマトを収穫する風景



醍醐麻沙夫さん

この改定第二版が2012年にできたとき、この改定第二版が2012年にできたとき、この改定第二版が2012年にできたとき...

- 【写真集】
018 『在伯同胞活動実況写真集1』(1)
019 『在伯同胞活動実況写真集1』(2)
020 『在伯同胞活動実況写真集1』(3)
021 『在伯同胞活動実況写真集1』(4)
022 『在伯同胞活動実況写真集1』(5)
023 『在伯同胞活動実況写真集1』(6)
024 『在伯同胞活動実況写真集1』(7)
025 『在伯同胞活動実況写真集1』(8)
026 『在伯同胞活動実況写真集1』(9)
027 『在伯同胞活動実況写真集1』(10)
028 『在伯同胞活動実況写真集1』(11)
029 『在伯同胞活動実況写真集1』(12)
030 『在伯同胞活動実況写真集1』(13)
031 『在伯同胞活動実況写真集1』(14)
032 『在伯同胞活動実況写真集1』(15)
033 『在伯同胞活動実況写真集1』(16)

貴重な本のPDF版がずらり
初代小説は「賭博農時」...

【共同】バイデン前米大統領による7日の勝利演説の全文は次の通り。(一部敬称略)
みなさん、民意は示された。明白で誰もが納得できる勝利をもたらされた。合衆国の国民にとつて史上最大の7400万票を得た。驚きだ。...

史上最多の7400万得票
私たちが手に負えない謎...

副大統領に選出されたジョー・バイデン氏
「みなさん、民意は示された」

バイデン氏の勝利演説全文
「みなさん、民意は示された」



ジョー・バイデン氏(米民主党政党サイトより)

は名誉なことだ。女性として、黒人女性として、南アジア系の娘として、初めてこの国の副大統領に選ばれた。こうして、この国の副大統領に選ばれた。...

と常に信じてきた。米国民は誰かが夢と神に与えられた能力の許す限り、羽ばたける機会を与えられるべきだ。私はこの国の可能性を信じている。...

